

鯖江・旅とも会

三国湊の歴史と自然を歩く

令和2年9月17日曇り



県内私鉄「福井鉄道」を乗るのも久しぶり、それも水落駅で乗るなんて初めて。田原町駅では「えちぜん鉄道・三国線」に乗り換えれば車内に可愛いアテンダントの出迎えを受けて、黄金の平野を左右に眺めながら、こんな素敵な電車の旅の始まりはじまり。

真保

〈成田山福井別院九頭龍寺〉
通称・成田山です。
年末年始には北陸各地から初詣に大勢の人が参拝に訪れる神社も今はひっそり……。四国88ヶ所の仏教寺院名が刻まれている敷石を一つずつ踏んで四国巡礼達成！！
ご利益はないかも知れませんね。

大田





【瀧谷寺(たきだんじ)】
 国宝・重要文化財・名勝
 庭園としても知られ、
 昭和4年に県下最初の
 指定を受けた。

岡田

「魚志楼」は、むかし花街
 だった風情のある街並みの
 一角に佇む。

甘エビを美味しく食せる老
 舗料亭。ランチはふわりと
 かけられた卵とじが食欲を
 誘う「甘エビ天井」と甘エ
 ビの刺身を頂きました。

斉藤



「旧岸名家」

代々、材木商を営んだ岸名家は江戸時代に建てられました。

玄関からとおり庭まで笊谷石が敷かれ、ひんやりとした心地よい空気が私達を迎えてくれました。

三国独特の建築様式との事。

流し、五右衛門風呂など、江戸時代の生活様式が垣間見られ、風情が漂っていました。

木村



写真は無いですが、旧岸名家の前に大正時代に、ぜいたくの粋を尽くして建てられた「森田銀行」があります。ぶ厚い金庫大扉の中まで隅なく観察していると、張り紙が……『扉の鍵がかかって出られなくなったら、右の扉から出てください』と……右の白壁に目をやると金庫小扉が……万が一を想定して準備してあるんだ。一人で感心することしきり。一度、体験してみたいなあ～。

木村

楽しみにしていた「三国湊街めぐり」。

蒸し暑い日でしたが、浜風が涼しさを運んでくれました。

街中は落ち着いたレトロのお店が何軒もあって「1日ゆっくり過ごしたいね」と話し合ったり。〃ハプニングが発生！……お土産に三国名物の「酒まんじゅう」のお店が休みで買えなかったこと！〃

でも、久しぶりのウォーキングは和気あいあいと親睦が深まる楽しい旅でした。

大田



今回の歩行距離と歩数 4.4 km 12,400 歩